

# 協働通信

子育てで、このような経験はありませんか？

・仕事で子ども塾の送迎が間に合わない。代わりに送迎をお願いしたい。

・上の子の参観日、参観の時間に下の子を見てほしい。

ファミリー・サポートはさまざまな子育てに関するサポートをお願いできるサービスです。

かつては、近所のおばちゃんやおじちゃんに子どもを預けたり、遊んでいる子どもに声を掛けたり、見守る風景がありました。近年、地域のつながりの希薄化や核家族が進む中で、雇用形態の多様化など子育て環境も変化し、新しい形によって地域で子どもたちを育てる仕組みが求められています。

ファミリー・サポートは、子どもを預かってほしい人、依頼会員の依頼に応じ、自宅で預かる事ができる人「提供会員」が子どもを預かり、地域の中で子育てを支え合い、助け合う有償サービスです。都留市まちづくり交流センター内のファミリー・サポート・センターでは、依頼会員と提供会員の橋渡しをしています。

今回はファミリー・サポートのサービスを実際に利用した依頼会員の幡野さんと提供会員の河崎さんにお話を伺い、ファミリー・サポートの可能性を取材しました。

どのようなきっかけでファミリー・サポートに登録しましたか。

幡野：友達が富士吉田市のファミリー・サポートの会員になっていて子育てで困った時にファミサポートを利用して助かっている」という話を聞いていたので、都留市にできるのを待っていました。

河崎：私は、以前に住んでいたまちで依頼会員として利用し、とても助かりました。都留市に引っ越して来て、子育てにもゆとりができて来たので、提供会員となって子育てのお手伝いができればと思いいい会員になりました。



■提供会員の河崎さん

事前に打合せがあったんですね。

幡野：子どもの癖や口癖のの様子、お願いしたいことなど注意してほしいことを話します。とくに良かったのは、預かっていただく河崎さんのお宅でお話できたことです。おかげで安心してお任せすることができました。河崎：私も幡野さんから直接お話をいただき、子どものことがよく理解できました。



■依頼会員の幡野さん

ファミリー・サポートを利用して変化したことはありましたか？

幡野：人見知りで、知らない人に会うと泣いていた子どもが、前ほど泣かなくなりました。河崎：預かっている時間は普段と比べ、家の中が明るくなりました。私の娘たちも小さい子どもが好きなので喜んで手伝いをしてくれました。階段や段差のあるところなど危険なところに行っても、娘たちが安全なところに連れてきてくれました。

私が赤ちゃんの面倒を見ていたころ、娘たちは小さかったので、私がどんなふうにも赤ちゃんをあやしていたのか知りませんでした。今回、初めて目にして「おかあさんの仕事って大変なんだね」と感心していました。預かってから、娘たちは「次の依頼はまだ来ないの？」と次回を楽しみにしています。

ファミリー・サポートを利用したことがない方に一言お願いします。

幡野：知らない人に子どもを預けるのは不安もあると思いますが、たくさん人の愛情をもらい、子どもにとってプラスな事だと思います。事前の打ち合わせもあるので、安心して信頼して預けられます。

河崎：私も依頼会員を利用していた時に提供会員さんに子どもの違った面があることを聞かされて驚きました。自分では子育てに夢中で見えない所も、第三者の目でみればよい面、知らなかった面を教えることがあります。

今回の取材では、幡野さんと河崎さんの娘さんにも同席していただきました。取材中は、河崎さんの娘さんがお姉さんとして、幡野さんの娘さんと遊んでくれました。一度子どもを預かると愛情を感じてスムーズにサポートを受け入れてくれる提供会員も多いため、ファミリー・サポート・センターでは、できる限り同じ提供会員さんへ預けられるように配慮しています。提供会員は子どもを預かることで、地域に住む家族を知るきっかけになります。依頼会員は預けることで、子育てで頼りになる知り合いができます。つながりの輪が広がることで地域の輪が大きくなり、子どもたちが安心して暮らせる地域、子育てのしやすいまちへと変わっていくと感じます。

○都留市サポートファミリーセンター  
市まちづくり交流センター1階  
☎(43)13330

## 地域のお知らせ

### 谷村地域

夢実現ひろば「市内循環バスに乗って種徳館でランチタイム！」

日時 6月27日(木)

会費 1,000円

行程 詳しくはお問い合わせください。

### 問合先

○中央公民館 ☎(43)1321

○重原 ☎(43)1497

担当 篠原・吉田・城之内・安富